

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392200461
事業所名	サロン・ド・フレール宮

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2) 町内会に加入し、地域の祭り・町内清掃には入居者も参加している。敷地境界のフェンスには「介護相談所」と掲げられ地域の介護情報の窓口を担っている。施設のお祭りには地域へも参加を呼び掛けている。運営推進会議では「サロンのような地域の人が集まる場所があれば…」との発言に、その要望に応えたいが、開催のためのスペース確保に頭を痛めている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3) 家族・地域民生委員・地域包括職員・市職員・スタッフをメンバーとし、6回の開催が確認された。ただ平成28年度最後の会議では、「市役所高年課 様」と記載があり、出席があったのか、不明確であったため、書面による挙証を促したが、調査終了までに具体的な挙証がされず、行政のすべての回参加は確認できなかった。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4) 運営推進会議で地域包括職員から「家族の集まりを市の方で企画しています」と情報提供され、詳細はメールで確認している。ホームの認知症に関する、知識・介護技術を地域に還元するため、地域包括センターと協働し、近所のスーパーで「認知症相談所」を開設している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6) 今年度の目標達成計画で「家族の意見・意向の関係づくりが薄い」として取り組んできたが、その甲斐あってか、家族からは「ケア変更を考えると、必ず連絡し、説明され、最適なケアについて説明がある」「体調を考えて食事を提供してくれる」と好評である。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	—	—	—	—	×	○	○		